

みやま市人口ビジョン及び第3期みやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略 策定支援業務 仕様書

1. 業務名

みやま市人口ビジョン及び第3期みやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定支援業務

2. 業務の目的

本市では、令和2年3月に策定した「みやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略」が令和6年度で計画の最終年度となることから、地方創生の更なる充実・強化に向け、切れ目なく取り組みを進めるため、国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」及び福岡県の総合戦略を勘案のうえ、令和7年度を初年度とする「第3期みやま市まち・ひとしごと創生総合戦略（以下「次期総合戦略」）」を策定するとともに、みやま市人口ビジョン（以下、人口ビジョン）の内容を最新のデータ及び分析手法を用いて更新・改訂することを目的とする。

3. 委託期間

契約締結日から令和7年3月31日まで

4. 業務内容

業務の内容は、以下のとおりとする。

(1) 人口ビジョンの策定

現行の人口ビジョンをもとに、以下の項目について内容の更新、分析を行うこと。

①人口の推移と人口動態（現行人口ビジョン第1章）

総人口や年齢3区分別人口、自然動態、社会動態等の状況を時系列に整理・更新し、分析すること。

②地域経済の状況（現行人口ビジョン第1章）

産業別就業人口、年齢階層別産業人口、市内総生産額などを時系列に整理・更新し、分析すること。

③将来人口の推計と分析（現行人口ビジョン第2章）

みやま市の将来人口を推計・分析し、人口の変化に伴う影響について分析すること。

(2) 次期総合戦略の策定（計画期間：令和7年度から令和11年度）

人口ビジョンの内容や現行総合戦略の総括、第2次みやま市総合計画、その他本市や国・県の動向等を総合的に勘案し、本市が抱える課題の解決や、魅力の向上に資する実効性のある戦略を策定すること。策定にあたっては、以下の項目について、十分に検討すること。

①現行総合戦略の総括

現行総合戦略の進捗状況やK P I（重要業績評価指標）の達成度を整理し、現行総合戦略の総括を行うこと。必要に応じて、市の関係部署にヒアリングを実施すること。

②基本目標と具体的な取り組みの設定

現行総合戦略の進捗状況や達成度等に基づき、基本目標の見直しや、基本目標に沿った新たな政策分野、それらを達成するための取り組みと、それぞれの現状値及び5年後の目標数値を設定すること。

③各種会議の運営支援

次期総合戦略の策定を議題とした「まち・ひと・しごと創生会議※1」、「まち・ひと・しごと創生本部会議※2」の開催時に、それぞれ下記のとおり支援・出席すること。なお、会議の回数は「まち・ひと・しごと創生会議※1」、「まち・ひと・しごと創生本部会議※2」それぞれを4回程度予定している。

※1 産業界・関係行政機関・教育機関・金融機関・労働団体・メディア・士業（産官学金労言士）・市民・デジタル分野の専門家等で構成する組織

※2 市長・副市長・各部長及び関係課長からなる意思決定機関

【まち・ひと・しごと創生会議※1】

ア 会議を円滑に進めるための手法提案や資料の提供

イ 会議説明資料等の作成

ウ 会議への出席及び、必要に応じて進行・説明役の配置

エ 議事録作成

オ その他、会議の運営に関して必要となる支援

【まち・ひと・しごと創生本部会議※2】

会議の運営支援は不要とするが、担当者が出席し内容について十分把握すること。

④アンケート調査の実施・分析

現行K P I（重要業績評価指標）の達成度を把握し、次期戦略策定のための基礎調査とするため、就職・進学・結婚に関する意識調査や市外からの移住意向調査等、現行総合戦略を策定する際に実施したアンケート調査と同規模にて実施すること。なお、令和5年度に本市が実施した市民意向調査結果やその他データを活用し、不足する事項に対してのみアンケート調査を実施することも可能とする。

(3) その他

- ・人口ビジョン、次期総合戦略の策定及び会議の開催に必要な打合せ業務
- ・その他、人口ビジョン、次期総合戦略の策定に関して必要と認められる業務

5. 成果品

①アンケート調査結果報告書 データー式

②人口ビジョン・総合戦略冊子（A4版100頁程度） データー式

※本市の地方創生総合戦略として相応しい計画書とするため、グラフやイラストを用いて、読みやすくわかりやすい構成とすること。

③人口ビジョン・総合戦略概要版（A4版12頁程度） データー式

※データ納品後、印刷製本し市民に配布することを念頭に、計画の内容を市民にわかりやすく伝えるものとする。